



園だより

6がつ号

久良岐保育園
 横浜市南区中里3-23-1
 TEL 731-5994
 発行人 内田礼子

今年の櫻は満開が早い！と思っていたら6月の声とともに紫陽花が咲き、街路樹では夏のお花もすでに出番待ち。いつから自然はこんなにもせっかちになってしまったのでしょうか。久良岐会館建設の間、南小学校体育館をお借りして実施した運動会。この秋は広い空の下、3年ぶりに園庭で行います。今ちょうど復元される園庭の砂を調整中。子どもたちが走る時にも、水を流して川を作りトンネルを掘る時にも、お団子作りに熱中する時にもちょうどいい「久良岐ブレンド」に戻したいところです。広い園庭から子どもたちの歓声が聞こえる日まであとひと月です。 園長 内田礼子

6月の予定		
1	金	保育参加&試食会
2	土	
3	日	
4	月	実習生配属(~14日)
5	火	
6	水	体育指導
7	木	
8	金	和太鼓指導
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	体育指導
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	誕生会
20	水	体育指導
21	木	音楽指導
22	金	和太鼓指導
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	ばら組懇談会(お泊り会について)
27	水	体育指導
28	木	
29	金	
30	土	

個人面談のお知らせ

「保育園のいいところ」は数々ありますが、特徴的な事のひとつに朝と夕方 保護者に直接会うことができることがあります。一人のお子さんについて1日に2回、お話ができる機会をこれからも大切にしたいと思っています。しかしながら日頃ご心配な事やゆっくり担任と話したいという時には個人面談を随時行いますので、担任又は園長までお申し出下さい。

お名前を書いて下さい

雨がやむと、透明のビニール傘が傘立てに残り、引き取り手がありません。保育園の廃棄物はすべて有料ですから、これらの傘も当然事業ゴミになります。まだまだ立派に人の役にたつ傘です。どうぞ忘れず持って帰して下さい。同じように子どもの傘にもご注意ください。保育園の夏は、水着やタオル、水泳帽と持ち物が増え、そこに水筒や週末のシーツ類が加わると忘れ物が多くなります。ご面倒でも、これらの持ち物にはっきりと大きく名前を書いて下さい。

すずらん

久良岐保育園のクラスはお花の名前です。この園舎を建てる時に「ランチルーム」と「図書コーナー」の機能を作ることは決まっていたましたが、「ランチ」や「図書」という言葉は直接的過ぎて子どもの行動が限られてしまうようにも思い「すずらん」と名付けました。図書コーナーも小さい空の鳥が自然の中で守られ、木の枝で羽を休めるように、ここに来てほしいとの願いから「ことり」にしたのです。久良岐は 玄関から乳児 2 クラスに行く時にはすずらんに入り給食室を見て感じながら保育室にたどり着く構造です。夕方のすずらんでは、職員が打ち合わせをしたり、係り活動等の会議をしていることもあります。保育士さんの仕事は子どものお世話をする直接的な行為の基礎に計画があり、チームで仕事をするための役割と関係性作りがあり、誠実な自己の振り返りと結果の分析等々多岐に渡ります。お迎え時に園内のどこからかピアノの音色がするのは、やはり保育士さんが子どもと歌う曲の伴奏を練習しているからです。大変広い園舎と園庭での生活の中で、すずらんは縁側(中庭)と同じように人の行き来があり、人が交わる場所であってほしいと思います。

(お願い)

すずらんでは椅子とテーブルの他、お膳に座布団の組合せで食事や打合せをします。もしもお家に日本の昔風の丸いちゃぶ台(木製)がありましたら2~3台ご寄付いただきたいと思います。園長までお声かけお願いします。